

2018年10月15日

新宿地域冷暖房センターの環境性能向上工事の完了について

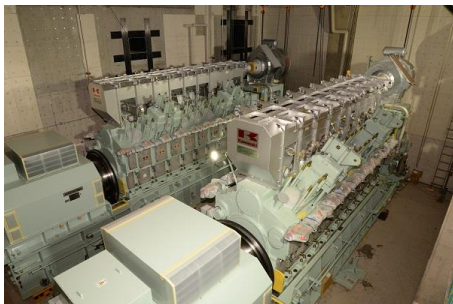
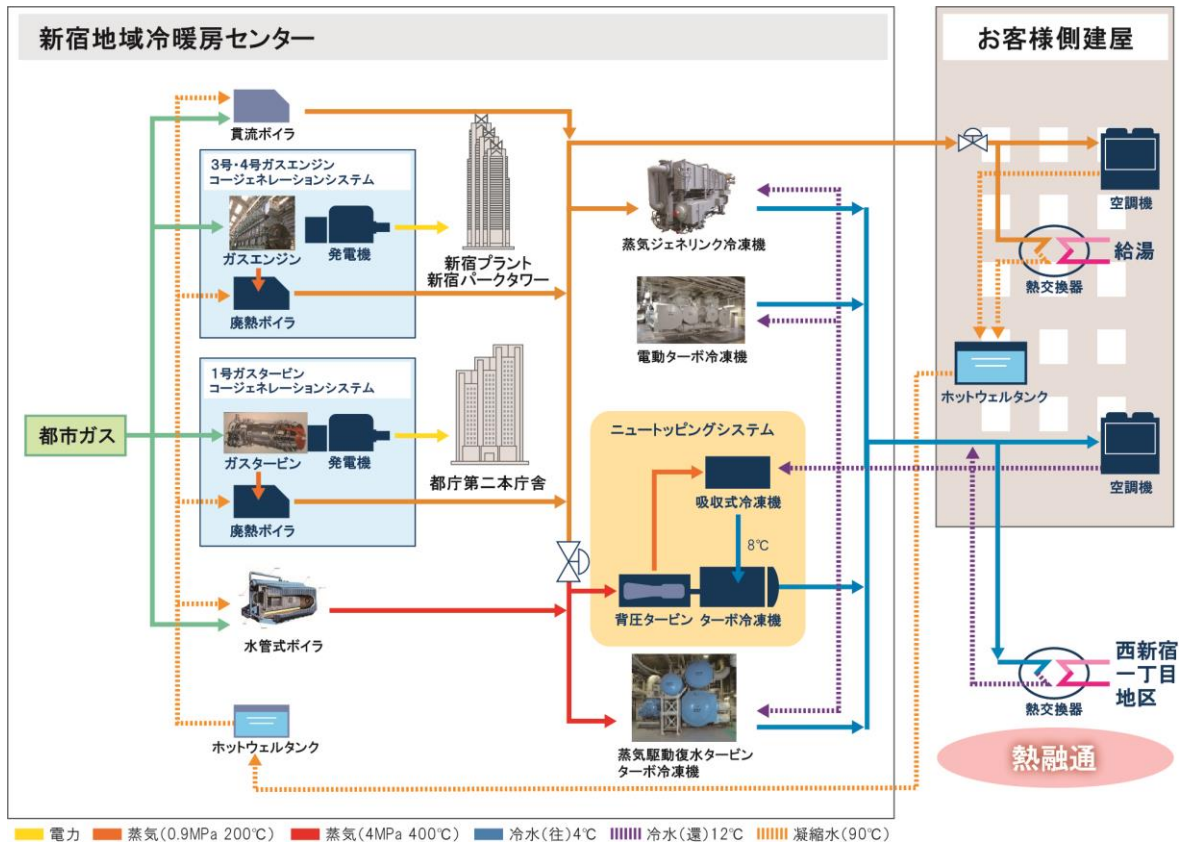
東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

東京ガスエンジニアリングソリューションズ（社長：高木 信以智、以下「TGES」、東京ガス株式会社100%出資子会社）は、2012年より新宿新都心の環境性能向上とBCP強化を目的に、地域冷暖房として供給床面積が世界最大級の「新宿地域冷暖房センター」（以下「新宿地冷」）のリニューアル工事を実施してきました。このたび、7,800kWのガスエンジンコージェネレーションシステム（CGS）2基および廃熱を活用する吸収式冷凍機（ジェネリンク）2式などの環境性能向上工事について完了し、東京都庁をはじめとする高層ビルなど22箇所に向けて熱供給を開始しました。本工事により、年間約14,000t（2016年度販売熱量基準で更新前後を比較）のCO₂を削減できる見通しです。

なお、TGESは、新宿新都心の更なるBCP強化を目的に、大規模災害による停電時に、ガス中圧導管からの都市ガスを使用したガスコージェネレーションの稼働により、温熱は最大需要時の全量を、冷熱は最大需要時の1/3を供給可能とするBCP強化工事も進めています。

TGESは、これまでに培ってきたユーザーズノウハウに基づくエンジニアリングソリューションの提供を通じて、省エネルギー化、省コスト化、エネルギーセキュリティ向上を実現し、国内外で環境に優しく、安心・安全なまちづくりに引き続き貢献してまいります。

【システムフロー】



ガスエンジン CGS



ジェネリンク



電動ターボ冷凍機



貫流ボイラー

【参考】新宿地域冷暖房センター 概要(下線が今回のリニューアル対象)

・開 設	1971 年
・供給床面積	226 万平方メートル
・供給件数	22 か所
・供給能力	冷熱：214,720kW (61,000RT) 加熱：139,055kW
・発電能力	20,100kW (プラント内消費、新宿パークタワー、都庁送電)
・主要供給設備	ボイラー 60t(水管) ×2 基 30t(水管) ×1 基 <u>6t(貫流) ×3 基</u> 冷凍機 10,000RT(蒸気タービン駆動冷凍機) ×3 式 <u>5,000RT(電動ターボ) ×4 式</u> 4,000RT(蒸気タービン駆動冷凍機) ×1 式 3,000RT(蒸気タービン駆動冷凍機) ×1 式 2,000RT(蒸気吸収機) ×2 式 <u>1,000RT(ジェネリンク) ×2 式 (予冷機のため供給能力に含まず)</u> <u>CGS 7,800kW(ガスエンジンCGS) ×2 基</u> 4,500kW(ガスタービンCGS) ×1 基

【参考】東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社 会社概要

・設 立	2015 年 4 月 1 日
・資 本 金	100 億円 (東京ガス株式会社 100%出資)
・代 表 名	代表取締役 社長執行役員 高木 信以智 (東京ガス株式会社 執行役員)
・主な事業	LNG 受入基地、高中圧導管、ガス供給設備、発電設備、エネルギー利用設備等のエネルギー関連設備の計画・設計・施工・オペレーション・メンテナンス、関連する機器等の販売に関する事業、マッピング・周辺業務に関する事業 (ソフト開発・販売、データ構築・更新、機器販売等)、オンサイト・エネルギーサービス事業、地域冷暖房事業など

<本件に関するお問合せ先>

東京ガスエンジニアリングソリューションズ (株) 経営管理部 広報グループ 島川 佐藤
電話：03-6452-8407